



【書類名】 実用新案登録願  
【整理番号】 U-MRM2302  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 B42D  
【考案者】  
【住所又は居所】 愛知県半田市岩滑西町2-33-1 株式会社マイルーム内  
【氏名】 渡辺 剛道  
【実用新案登録出願人】  
【識別番号】 510279907  
【氏名又は名称】 株式会社マイルーム  
【代理人】  
【識別番号】 100109254  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 中村 雅典  
【納付年分】 第1年分から第3年分  
【手数料の表示】  
【振替番号】 00003609  
【納付金額】 22,100円  
【提出物件の目録】  
【物件名】 明細書 1  
【物件名】 実用新案登録請求の範囲 1  
【物件名】 要約書 1  
【物件名】 図面 1

**【書類名】明細書****【考案の名称】贈答用カタログセット****【技術分野】****【0001】**

本考案は、贈答用カタログセットに関する。

**【背景技術】****【0002】**

従来、お祝い返しや香典返し等の贈答品として、贈答人が多種類の商品が掲載されたカタログを贈り、被贈答人がカタログに掲載されている商品の中から好みの商品を選択して、贈答業者に注文し、注文した商品を後日受け取る贈答用カタログがよく利用されている。

**【0003】**

上記贈答用カタログにおいては、贈答人が決定する贈答額に応じた商品を提供できるように、商品価格別に設定された複数パターンのカタログを予め印刷・製本して、贈答額に応じた商品価格のカタログを販売することが一般的に行われている。

**【0004】**

また、上記贈答用カタログでは、被贈答人の様々な嗜好に応えるべく、雑貨、食品、衣料品等の物品（有体物）を対象とする物品商品を多種多様に設定し、ホテル、飲食店、エステサロン等で提供される役務（無体物）を対象とする役務商品の提供地域を日本全国に満遍なく設定する配慮がなされている

**【考案の開示】****【考案が解決しようとする課題】****【0005】**

ところで、贈答用カタログを取り扱うカタログ販売業者においては、顧客（贈答人）の贈答需要に対して迅速に対応するために大量の在庫を常時保管する必要があり、しかも上述したように商品価格が相互に異なる複数パターンのカタログがあるため、その管理・コスト負担は大きい。更に掲載商品に仕様変更、廃番、商品価格の変動等があると、それが商品全体のごく一部であっても掲載内容を編集し直し、新たに大量のカタログを印刷・製本する必要があり、これらによる追加負担はきわめて大きい。

**【0006】**

また、役務商品の提供地域を日本全国に満遍なく設定することにより、被贈答人の居住地域やその近郊地域で提供される役務商品が必ず掲載される一方、例えばエステサロンでの施術体験等の役務商品でその提供地域が例えば東京や大阪である場合に、当該役務商品に鹿児島や北海道に居住する被贈答人がせっかく興味を持っても地理的事情により選択対象から外さざるを得ないのであり、商品充実のために多くの頁を割いて高い印刷コストを投じたにもかかわらず、被贈答人は選べない商品が多いことで却って不満に感じることがある。

**【0007】**

上記事情に鑑みて、本考案は、印刷・製本した贈答用カタログを大量に保管しておくことや掲載されている商品の仕様変更等に伴う贈答用カタログの印刷し直しによるカタログ販売業者の管理・コスト負担を軽減し、更には被贈答人が役務商品を注文する際に選択し易くすることを目的とする。

**【課題を解決するための手段】****【0008】**

請求項1記載の考案は、

冊子の形態を有してなり、贈答用の商品として有体物である物品商品が掲載されている物品商品贈答用カタログと、

冊子の形態を有してなり、贈答用の商品として無体物である役務商品が掲載されている役務商品贈答用カタログと、を組み合わせることを特徴とする贈答用カタログセットを提供する。

**【0009】**

請求項2記載の考案は、

前記役務商品贈答用カタログは、日本国内の所定地域が割り当てられおり、前記所定地域で提供される役務商品のみが掲載されていることを特徴とする請求項1記載の贈答用カタログセット

を提供する。

**【0010】**

請求項3記載の考案は、

前記物品商品贈答用カタログと組み合わせられる役務商品贈答用カタログは、割り当てられている所定地域が相互に異なる複数の役務商品贈答用カタログの中から贈答人により選択されるものであることを特徴とする請求項2記載の贈答用カタログセット

を提供する。

**【0011】**

請求項4記載の考案は、

前記役務商品贈答用カタログは、各役務商品が提供される地域に基づいて複数の地域グループごとに分けられて掲載されていることを特徴とする請求項1記載の贈答用カタログセット

を提供する。

**【0012】**

請求項5記載の考案は、

前記物品商品贈答用カタログおよび／または前記役務商品贈答用カタログは、商品注文者が保有するポイントで商品を購入するポイント制購入方式が採用されており、各商品の掲載欄には当該各商品の注文に要するポイント数が表示されていることを特徴とする請求項1記載の贈答用カタログセット

を提供する。

**【0013】**

請求項6記載の考案は、

前記物品商品贈答用カタログと前記役務商品贈答用カタログが一つの化粧箱にまとめて収容されていることを特徴とする請求項1乃至5の何れかに記載の贈答用カタログセット

を提供する。

**【考案の効果】****【0014】**

請求項1記載の考案によれば、以下の優れた効果を奏し得る。贈答用の商品として有体物である物品商品が掲載されている物品商品贈答用カタログと、贈答用の商品として無体物である役務商品が掲載されている役務商品贈答用カタログを別冊構成とすることにより、たとえ物品商品に仕様変更、廃番、商品価格の変動等が生じて掲載内容を修正しなければならなくなったとしても、カタログ販売業者は物品商品贈答用カタログのみを再編集して印刷・製本し直せば済むため、再編集の手間や印刷・製本のやり直しによるコスト上昇を抑制することができる。また、役務商品に仕様変更等が生じた場合も役務商品贈答用カタログのみを再編集して印刷・製本し直せば済むので、やはり再編集の手間や印刷・製本のやり直しによるコスト上昇を抑制することができる。

**【0015】**

請求項2記載の考案によれば、請求項1記載の考案が奏し得る効果に加えて、以下の優れた効果を奏し得る。贈答人が被贈答人の利用し易い地域を割り当てられた役務商品贈答用カタログが組み合わせられた贈答用カタログセットを贈答することにより、被贈答人は役務商品贈答用カタログにおいて利用し易い役務商品のみを検討することができる。カタログ販売業者は、物品商品贈答用カタログを共通化し、役務商品贈答用カタログを所定地域ごとに少ロットで印刷・製本してコスト負担を軽減しながら、従来カタログで地理的事情から被贈答人が感じていた不満を解消することができる。

**【0016】**

請求項3記載の考案によれば、請求項2記載の考案が奏し得る効果に加えて、以下の優れた効果を奏し得る。贈答人は複数の役務商品贈答用カタログの中からそれぞれに割り当てられている所定地域を元に被贈答人に適していると思う役務商品贈答用カタログを選択することができる。

**【0017】**

請求項4記載の考案によれば、請求項1記載の考案が奏し得る効果に加えて、以下の優れた効果を奏し得る。被贈答人は分けられた複数の地域グループの中から役務商品の提供を受けることを希望する地域グループのみを検討対象とすることができる。

**【0018】**

請求項5記載の考案によれば、請求項1記載の考案が奏し得る効果に加えて、以下の優れた効果を奏し得る。贈答人が決定する贈答額に応じて被贈答人に贈るポイント数を変えるようにすれば、贈答額に応じた商品を提供するために商品価格が相互に異なる複数パターンの贈答用カタログを用意しておく必要がなくなり、印刷・製本のコストを低減することができる。商品価格に変更が生じた場合でもその商品の注文に要するポイント数のみを変更すれば良く、掲載内容の再編集にかかる手間・コストを抑えることができる。

**【0019】**

請求項6記載の考案によれば、請求項1乃至5記載の考案が奏し得る効果に加えて、以下の優れた効果を奏し得る。前記物品商品贈答用カタログと前記役務商品贈答用カタログをまとめて収容する化粧箱に独自のデザインを施すことで、比較的容易に贈答人の思いを演出した贈答品とすることができる。

**【図面の簡単な説明】****【0020】**

【図1】本考案の贈答用カタログセットの全体構成を説明する図。

**【考案を実施するための形態】****【0021】**

本考案の実施形態に係る贈答用カタログセット1について添付図面を参照しながら説明する。図1に示すように、贈答用カタログセット1は、一冊の物品商品贈答用カタログ2と、三冊（複数）ある役務商品贈答用カタログ3（3<sub>1</sub>、3<sub>2</sub>、3<sub>3</sub>）の中から選択される一冊の役務商品贈答用カタログ3（例えば3<sub>1</sub>）と、これらをまとめて収容する化粧箱4を備えてなる。物品商品贈答用カタログ2と役務商品贈答用カタログ3は、何れも冊子の形態を有してなり、それぞれ別々に印刷・製本される別冊であり、これらが組み合わせられて一つの化粧箱4にまとめて収容された状態で、贈答人に引き渡されて贈答人から被贈答人に直接贈られるか、贈答人の依頼を受けたカタログ販売業者又はその委託を受けたカタログ配送業者により被贈答人に配送される。

**【0022】**

物品商品贈答用カタログ2には、贈答用の商品として、雑貨、食品、衣料品等の物品商品（有体物）が掲載されており、被贈答人がこれらの物品商品の中から選択した商品を予め定められた所定の方法で注文すると、カタログ販売業者又はその委託を受けた商品配送業者により注文商品が被贈答人（商品注文者）に配送される。

**【0023】**

役務商品贈答用カタログ3には、贈答用の商品として、ホテル、飲食店、エステサロン等で提供される宿泊サービス、飲食サービス、施術サービス等の役務商品（無体物）、いわゆる体験型サービス商品が掲載されており、被贈答人がこれらの役務商品の中から選択した商品を予め定められた所定の方法で注文すると、カタログ販売業者又はその委託を受けた商品配送業者により注文商品の宿泊サービス券、飲食サービス券、施術サービス券等のチケットが被贈答人（商品注文者）に配送される。

**【0024】**

贈答用カタログセット1は、物品商品贈答用カタログ2と役務商品贈答用カタログ3が別冊構成とされていることにより、たとえ物品商品に仕様変更、廃番、仕入価格の変動等が生じても物品商品贈答用カタログ2のみを再編集して印刷・製本し直せば良いので、そ

れらに伴う手間やコスト上昇が抑制される。また、役務商品に変更が生じた場合も同様に役務商品贈答用カタログ3のみを再編集して印刷・製本し直せば良いので、それらに伴う手間やコスト上昇はやはり抑制される。

#### 【0025】

ところで、図1に示すように、役務商品贈答用カタログ3<sub>1</sub>、3<sub>2</sub>、3<sub>3</sub>には、日本国内の相互に異なる所定地域（例えば東京、名古屋、大阪）が割り当てられており、それぞれのカタログには該当する所定地域内で提供される役務商品のみが掲載されている。例えば所定地域として東京が割り当てられた役務商品贈答用カタログ3<sub>1</sub>は、表紙に「東京」の地域表示がなされており、冊子内には東京で提供される役務商品のみが掲載されている。

#### 【0026】

上記のとおりであるから、贈答人は、複数の役務商品贈答用カタログ3<sub>1</sub>、3<sub>2</sub>、3<sub>3</sub>の中からそれぞれに割り当てられている所定地域を元に被贈答人に適した役務商品贈答用カタログ3を選択することができる。例えば被贈答人が東京やその近郊に居住しており、贈答人がその地理的事情等を勘案し、所定地域として東京が割り当てられている役務商品贈答用カタログ3<sub>1</sub>を選択した場合には、これを物品商品贈答用カタログ2に組み合わせた贈答用カタログセット1がカタログ販売業者によって手配される。

#### 【0027】

贈答人が被贈答人の居住地域やその近郊地域が割り当てられた役務商品贈答用カタログ3を贈答することにより、被贈答人は自らが利用し易い役務商品のみを検討することができる。カタログ販売業者は、物品商品贈答用カタログ2を共通化する一方で、各所定地域を割り当てられた役務商品贈答用カタログ3<sub>1</sub>、3<sub>2</sub>、3<sub>3</sub>を少ロットで印刷・製本してコスト負担を軽減することができ、更に従来カタログにおいて地理的事情から実質的に選択できない商品が多いという被贈答人の不満を解消することができる。

#### 【0028】

上記実施形態では、役務商品贈答用カタログ3は、割り当てられている所定地域が相互に異なる複数の役務商品贈答用カタログ3<sub>1</sub>、3<sub>2</sub>、3<sub>3</sub>の中から贈答人により選択されるものとしたが、一冊の役務商品贈答用カタログにおいて各役務商品が提供される地域に基づいて複数の地域グループ（例えば北海道、東北、関東、北陸、東海等）に分けられた状態で掲載されるようにしても良い。かかる役務商品贈答用カタログによれば、被贈答人は複数の地域グループの中から役務商品の提供を受けることを希望する地域グループのみを検討対象とすることができる。また、宿泊サービス等の役務商品については被贈答人が希望する提供地域を自らの居住地域に関係なく選びたい場合もあり得るからである。

#### 【0029】

上記実施形態で述べた贈答用カタログセット1においては、物品商品贈答用カタログ2又は役務商品贈答用カタログ3もしくはこれらの両方において各商品の掲載欄に当該各商品の注文に要するポイント数を表示しておき、商品購入方式として被贈答人（商品注文者）が保有するポイントで購入可能な商品を購入するポイント制購入方式を採用するようにしても良い。カタログ販売業者は、贈答人が決定する贈答額に応じて被贈答人に贈るポイント数を変える対応をすれば、贈答額に応じて商品価格が相互に異なる複数パターンの贈答用カタログを用意する必要がなくなり、印刷・製本のコストを低減できる。商品価格に変更が生じてその商品の注文に要するポイント数のみ変更すれば良く、掲載内容の再編集にかかる手間・コストが抑えられる。なお、被贈答人がポイントを買い足せるようにすることで、商品価格設定に縛られることなく掲載商品を増やして商品選択の幅を広げることができる。

#### 【0030】

上記実施形態では、物品商品贈答用カタログ2と役務商品贈答用カタログ3を一つの化粧箱4にまとめて収容するところ、カタログは印刷・製本の手間やコストの関係上、贈答人の思いを反省したデザインに変更することは難しいが、化粧箱4に独自のデザインを施すことで、比較的容易に贈答人の思いを演出した贈答品とすることができる。

【符号の説明】

【0031】

- 1 贈答用カタログセット
- 2 物品商品贈答用カタログ
- 3 役務商品贈答用カタログ
- 4 化粧箱

**【書類名】 実用新案登録請求の範囲****【請求項 1】**

冊子の形態を有してなり、贈答用の商品として有体物である物品商品が掲載されている物品商品贈答用カタログと、

冊子の形態を有してなり、贈答用の商品として無体物である役務商品が掲載されている役務商品贈答用カタログと、を組み合わせることを特徴とする贈答用カタログセット

。

**【請求項 2】**

前記役務商品贈答用カタログは、日本国内の所定地域が割り当てられおり、前記所定地域で提供される役務商品のみが掲載されていることを特徴とする請求項 1 記載の贈答用カタログセット。

**【請求項 3】**

前記物品商品贈答用カタログと組み合わせられる役務商品贈答用カタログは、割り当てられている所定地域が相互に異なる複数の役務商品贈答用カタログの中から贈答人により選択されるものであることを特徴とする請求項 2 記載の贈答用カタログセット。

**【請求項 4】**

前記役務商品贈答用カタログは、各役務商品が提供される地域に基づいて複数の地域グループごとに分けられて掲載されていることを特徴とする請求項 1 記載の贈答用カタログセット。

**【請求項 5】**

前記物品商品贈答用カタログおよび／または前記役務商品贈答用カタログは、商品注文者が保有するポイントで商品を購入するポイント制購入方式が採用されており、各商品の掲載欄には当該各商品の注文に要するポイント数が表示されていることを特徴とする請求項 1 記載の贈答用カタログセット。

**【請求項 6】**

前記物品商品贈答用カタログと前記役務商品贈答用カタログが一つの化粧箱にまとめて収容されていることを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れかに記載の贈答用カタログセット

。

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 印刷・製本した贈答用カタログを大量に保管しておくことや、掲載されている商品の仕様変更等に伴う贈答用カタログの印刷し直しによる、カタログ販売業者の管理・コスト負担を軽減できる贈答用カタログセットを提供することを目的とする。

【解決手段】 冊子の形態を有してなり、贈答用の商品として物品商品が掲載されている物品商品贈答用カタログと、冊子の形態を有してなり、贈答用の商品として役務商品が掲載されている役務商品贈答用カタログと、を組み合わせることを特徴とする。

【選択図】 図 1



【書類名】 図面

【図 1】

